



アウトリーチ型定着促進支援「課題解決研修会」

東京都ナースプラザでは、200床未満の病院を訪問し、看護職員の定着促進のための支援をしています。6月4日、各病院の抱えている課題を解決するため「課題解決研修会」を開催しました。13施設の看護管理者やコアメンバー等38名が参加し、'めざす姿'を共有しあう有意義な研修会になりました。

講義

テーマ：めざす姿を共に探そう 講師：東京大学大学院医学系研究科看護管理学分野 准教授 武村 雪絵

グループワーク



現実をみれば、問題だらけ



- 看護手順・マニュアルがない
- 業務改善したいがどこから手を付ければいいのか分からない
- 新規採用職員の受け入れ体制が整っていない
- 離職者が多く職員が定着しない
- 委員会が機能していない
- 看護体制が整備されていない
- 教育・研修体系が整備されていない

これらは本当に問題なのか？
問題の本質は？

- ・「めざす姿」のヒントは、理念・ビジョンにある
- ・良い変化は、発展につながる
- ・スタッフの力を活かして共に取り組む

⇒ 良い変化を創り出す⇔組織・個人の成長

発表

- 目先のことだけにとらわれず、「めざす姿」を考えるきっかけとなった
- 他施設の課題を知ることが出来、参考になった。同じようなことが問題になっていると感じた
- じっくり語り合えた事は良かった。課題の確認ができ「めざす姿」の共有ができた
- 「めざす姿」を目に見える形で評価する事が重要と感じた
前年度参加した施設からは、職場の課題解決の方法が学べ、職場に変化があった等の発表がありました。



※次回の研修会は、10月19日(金)「交流会」
課題の取り組み状況の確認を予定しています。



看護管理者の皆様、職場に変化をもたらし、組織として成長できる『アウトリーチ型定着促進事業』に参加してみませんか？ 興味のある看護部長さん是非ご連絡ください。